

第3回常任理事会報告

日 時 平成24年7月10日（火）午前11時～午後0時30分
場 所 日本歯科医師会 801会議室
出席者 <会 長> 江藤一洋
<副 会 長> 佐藤田鶴子、荒木孝二
<総務理事> 栗原英見
<常任理事> 山崎芳昭、福田仁一、向井美恵、覚道健治、
勝海一郎、大浦清、後藤滋巳、一戸達也、
佐々木啓一、松村英雄、中島信也
欠席者 <常任理事> 川添堯彬、

[議長 栗原総務理事]

1. 開 会

佐藤副会長より、開会の辞。

2. 挨拶

江藤会長より、挨拶がなされた。

3. 報 告

1) 一般会務報告

栗原総務理事より、標記については、本日午後1時30分より開催される第1回代表者会議での報告をもって代える旨述べられた。

2) 第22回日本歯科医学会総会準備状況報告

栗原総務理事より、標記については、本日午後1時30分より開催される第1回代表者会議での報告をもって代える旨述べられた。

3) 会計現況報告

山崎常任理事より、学会会計ならびに第 22 回日本歯科医学会学術大会会計の収支計算を行っているところであり、本日の報告事項はない旨を説明した。

4) 重点計画の推進

(1) 歯科医療への学術的根拠の提供

- ▶ 平成 24 年度日本歯科医学会 第 1 回ワークショップについて
荒木副会長より、標記について、資料に基づき報告。

- ▶ 平成 24 年度プロジェクト研究について
一戸常任理事より、標記研究について、資料に基づき報告。

- ▶ 歯科診療ガイドラインライブラリーについて
佐々木常任理事より、第 4 回ライブラリー収載部会で審査した結果、日本歯周病学会の「歯周病患者における抗菌療法の診療ガイドライン」の掲載を決定した旨、資料に基づき報告。

- ▶ 歯科インプラントに係る報道への対応について
栗原総務理事より、標記について、資料に基づき報告。

(2) 歯科医療技術革新の推進

- ▶ 新歯科医療機器・歯科医療技術産業ビジョンについて
江藤会長より、標記産業ビジョンが完成した旨、資料に基づき報告。

- ▶ 平成 24 年度課題解決型医療機器等開発事業について
佐々木常任理事より、標記について、資料に基づき報告。

(3) 専門医制度の在り方の検討

特になし。

(4) 学会機構の改革
特になし。

(5) 国際連携の推進

▶ 第100回FDI年次世界歯科大学総会において審議予定のFDI政策声明の検討について

中島常任理事より、日本歯科医師会から本学会に対し、標記政策声明の検討依頼があった旨報告。本学会の対応としては、専門分科会および認定分科会に検討を要請しており、分科会から提出される意見をもって日本歯科医師会へ回答する旨説明がなされた。

(6) 歯科医学未来構想の構築
特になし。

5) 会長報告

江藤会長より、日歯理事会および常務理事会における報告事項および協議事項について、資料に基づき報告がなされた。

6) その他

▶ 第23回日本歯科医学会学術大会（総会）の幹事校について

江藤会長より、標記について、福岡歯科大学に幹事校を依頼する旨資料に基づき報告がなされた。

▶ 平成24年度上原賞（研究業績褒賞）受賞候補者推薦について

栗原総務理事より、標記について、資料に基づき報告がなされた。

▶ 第34回（平成24年度）沖縄研究奨励賞推薦応募について

栗原総務理事より、標記について、資料に基づき報告がなされた。

▶ 「朝日賞」候補者の推薦について

栗原総務理事より、標記について、資料に基づき報告がなされた。

4. 協 議

1) 重点計画の推進

(1) 歯科医療への学術的根拠の提供
特になし

(2) 歯科医療技術革新の推進
特になし

(3) 専門医制度の在り方の検討

▶ 歯科医師の専門性に関する資格及び資格認定団体について（日本顎関節学会）

江藤会長より、厚生労働省医政局総務課から本学会に対して、一般社団法人日本顎関節学会の定める歯科顎関節症専門医について、「医業、歯科医業若しくは助産師の業務又は病院、診療所若しくは助産所に関して広告することができる事項」（平成19年厚生労働省告示第108号）に基づく届出の受理に当たり、意見を求められている旨説明後、協議した結果、継続審議となった。

(4) 学会機構の改革
特になし。

(5) 国際連携の推進
特になし。

(6) 歯科医学未来構想の構築
特になし。

2) 事業計画の推進

(1) 理事の業務分担について

栗原総務理事より、日本小児歯科学会から山崎要一理事が、日本臨床口腔病理学会から山口朗理事がそれぞれ、本学会理事として選出されたことを受けて協議した結果、原案通りの業務分担を了承。

- (2) 日本歯科医師会の公益社団法人認定申請に伴う日本歯科医学会諸規則の整備等に関する規則の制定
栗原総務理事より、標記について資料に基づき諮られた。
協議の結果、第2回理事会で引き続き協議した上で、7月24日開催の第88回評議員会に第1号議案として上程することとした。
- (3) 平成23年度学会会計収支決算
山崎常任理事より、標記について資料に基づき諮られた。
協議の結果、第2回理事会で引き続き協議した上で、7月24日開催の第88回評議員会に第2号議案として上程することとした。
- (4) 平成23年度第22回日本歯科医学会学術大会会計収支決算
山崎常任理事より、標記について資料に基づき諮られた。
協議の結果、第2回理事会で引き続き協議した上で、7月24日開催の第88回評議員会に第3号議案として上程することとした。
- (5) 第88回評議員会の運営について
栗原総務理事より、標記について資料に基づき諮られ、協議の結果、原案通りの運営を了承した。
- (6) 平成24年度専門分科会等助成金の配分について
栗原総務理事より、平成24年度専門分科会等助成金について、資料に基づき諮られ、協議の結果、原案通り執行する旨了承された。
- (7) 日本歯科医学会認定分科会登録申請に関する公示について
栗原総務理事より、標記について資料に基づき諮られ、協議の結果、原案通りの内容で、公示板および本学会ホームページ上に公示する旨了承された。
- (8) 医道審議会死体解剖資格審査分科会臨時委員の推薦について
江藤会長より、標記について資料に基づき諮られ、協議の結果、委員を推薦することとし、人選は会長一任とされた。

(9) 後援名義貸与について

栗原総務理事より、標記について資料に基づき諮られ、協議の結果、後援名義を貸与することとした。

(10) 役員派遣について

栗原総務理事より、標記について資料に基づき諮られ、協議の結果、原案通り役員を派遣することとした。

3) その他

特になし。

5. 閉 会

荒木副会長より、閉会の辞。